

情報 C 学習指導案			月 日	2 月 4 日 (月)
学校・学科	茨城県立東海高等学校・普通科 (II 類進学クラス)		時 限	2, 3 時限
対象・場所	1 年 1 組 40 名 男子 19 人, 女子 21 人	格技場 (2, 3 時限)	指導者	阿南 統久 相田 奈津江 (TT)
単 元	第 2 章 デジタル化とネットワーク 3 ネットワークのしくみとセキュリティ 1 ネットワークのしくみ (教科書 p.72)		教科書	最新情報 C(実教出版)
			副教材	
単元目標	【関】情報通信ネットワークの仕組みや働きなどで工夫されている点に関心をもっている。 【思】情報の送受信における情報通信ネットワークの必要性やそれらが機能するための仕組みについて考察し、その結果を適切に説明している。 【技】効果的に情報通信ネットワークを活用するためのデータの流れを再現できる。 【知】情報通信ネットワークにコンピュータや情報機器を接続し多種多様な情報をやり取りするための仕組みやその名称を理解している。 参考文献：国立教育政策研究所，評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料（高等学校 共通教科「情報」，平成 24 年 3 月．			
指導計画	3 節 ネットワークのしくみとセキュリティ 0 グループわけ，ミニ演習 . . . 1 時間 1 ネットワークのしくみ 教科書 p.72 75 . . . 2 時間 (本時) 教科書 p.77 81 . . . 1 時間 2 ネットワークのセキュリティ 教科書 p.82 90 . . . 2 時間			
本時目標 および 評価規準	『ネットワークのしくみ』 本時目標 ・わかりやすい説明になるように工夫することができる。 ・情報通信ネットワークに興味・関心を持ち，その役割を考えることができる。 ・LAN，WAN，インターネット等の概要についての知識を持ち，理解している。 評価規準 【関】グループ内で積極的に意見交換をし，活動に参加することができる 【思】伝えたい内容をわかりやすく表現することができる 【技】ボールやカードを適切に受け渡すことができる			
準備	事前準備 ・演習にあたり生徒たちは，自分たちが説明するゲーム内容を事前に知っておく必要がある。 ・教員はファシリテーターとしての役割を期待されるので，その知識を学ぶ必要がある ・学びの共同体を念頭に置いて，男女混合の 8 人グループを 5 班編制する 準備教材 教科書，ワークシート，提示スライド，赤と黒のナンバーカード（5 組人数分）， カラーボール（3 色 5 組以上），ストップウォッチ			

授業展開	指導内容	学習活動	時間	指導上の留意点
導 入	出欠確認 プリント配布 本時の授業の目的を理解させる	・プリントに名前を記入する ・本時の学習目標を確認する	5 分	積極的に授業に参加する姿勢が求められる旨を確認させる
展 開	わかりやすい説明の意味を理解させる	・何のために説明するのかを聞く	5 分	学習目標の理解を促進させる
	前回のゲームのおさらいをさせる	・男女別グループにわかれる ・ゲーム内容のわかりにくいところに赤線を引く ・どのように工夫して説明するか班で相談する ・各班が発表し、問題意識の共有化を図る	20 分	どのようにわかりやすく説明するか、たくさんアイデアがでるように声かけをする。 【思考・判断・表現】
	ボール投げをさせる みかんゲームをさせる	・男女混合で班になる ・女子が男子にボール投げの説明をする ・ボールが4つになるまで活動し、時間で区切る ・男子が女子にみかんゲームを説明する。 ・1回みんなでやってみる ・2回目は、班対抗戦にする	20 分	生徒の演習時間を多く取れるようにする 机間巡視を行いながら、グループ活動が円滑に行えるような声かけをし、ファシリテーターとしての役割を果たせるようにする 【関心・意欲・態度】
	ネットワークに関する知識を理解させる	・ネットワークに関する知識の説明を聞く ・LAN から WAN へのデータ通信を体験する ・パケット交換方式を体験する	35 分	グループ活動とネットワークのしくみが連動していることをきちんと理解させ、用語を覚えるように指導する 【知識・理解】
まとめ	ワークシートの課題を記入させる	・ワークシートに記入する ・まとめの解説を聞く ・授業の感想を記入する ・ワークシートを提出する	15 分	演習目的を確認させる ワークシートにたくさん自分の考えを書いているか机間巡視を行い確認する 【思考・判断・表現】
評価	・伝えたい内容をわかりやすく表現することができたか【思考・判断・表現】 ・パケット交換方式に必要な情報を書きだすことができたか【知識・理解】 ・積極的にグループ活動に参加できたか（自己評価）【関心・意欲・態度】			

評価規準：【関】関心・意欲・態度【思】思考・判断・表現【技】技能（・表現）【知】知識・理解